

事業所名

ステップ南あわじ

支援プログラム

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		発達障害のあるお子様1人ひとりに合わせた療育とご家族への心のサポートを行い、お子様とご家族の「幸福感の達成」を目指します。		
支援方針		保護者様が子どもに向き合うゆとりと自信を持てるように、1人ひとりの障がいの状態及び発達の過程、特性に即したプログラムを準備し一人ひとりの心身の状態に応じた質の高い支援の提供に努めます。		
営業時間		平日 11時～18時 30分	長期休 暇中 10時～ 17時	送迎実施の有無 あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/>
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	食べること、排泄すること、着替えること、季節に応じた着衣等の日常生活に必要な動作については、良い習慣として定着するように支援していきます。具体的な目標として①あいさつがしっかりできる。②身の回りの整理・整頓・掃除等が自主的にできる。又、施設の立地を活かし、草花摘み、虫取りやご近所散策など四季を通じて自然を楽しめるような支援をしています。		
	運動・感覚	トランポリン、フラフープ、ボルダリング、ボール遊び、マラソン、ご近所散策 等、日頃からご本人がその時したい運動を選んでもらい自由に取り組んで頂きます。様々な運動を行うことで体幹を鍛え、正しい姿勢を身に付けて貰います。又、体を動かす色々な運動を経験することで、様々な場面での危険予測が出来き、自分で良い判断出来る様に支援します。室内では手先をよく使う工作や調理実習などの機会を設け、色々な道具の使い方や様々な力加減を経験し、生活の中で必要な動作や手順の習得を目指します。		
	認知・行動	一人ひとりの理解できる範囲や方法、特性やこだわり等を把握し、個々の生活の中での生きづらさや困難を軽減できるように支援します。		
	言語 コミュニケーション	ご本人が言いたいことが言えるように、それぞれのスタッフがそれぞれのやり方で信頼関係を築き、緊張せずにリラックスして施設で過ごしてもらえるように図ります。ご本人の伝えたいことの把握を始めとし、楽しく会話する雰囲気や大事にし、出来るだけご本人に多く話してもらえるように支援しています。又、個々の発達に応じてスモールステップで語彙を増やし、言葉で伝えることが出来るように支援していきます。		
	人間関係 社会性	遊びの中での友達とのやりとりを通して、自分の想いを周囲に伝えることの出来る発信力、相手の意図をくみ取れる思いやりの心を育てていきます。又、遊びのルールを把握してみんなと一緒に遊ぶことの楽しさを経験することで、ルールを把握して参加することの大切さを経験から学び社会性を培います。		
家族支援		年2回の懇談を行い、個々の家庭が持つ状況を把握し、お子様の支援に反映しております。	移行支援	保育から小学校、小学校から中学校等必要に応じて学校訪問等を行います。（ケース会議等）
地域支援・地域連携		年に一度、施設主催のお餅つきのイベントをご近所の皆さんとの交流会の機会にしております。又、天気の良い日にはご近所を散策します。道中で出会ったご近所の人達との交流の機会となっています。	職員の質の向上	地域の連絡会、講習会等積極的に参加しております。
主な行事等		田植え祭、稲刈り(収穫祭)、餅つき大会、お誕生日会、調理実習、節分豆撒き、季節ごとの畑での野菜の作付け・収穫、フィールドアスレチック、自然観察ツアー 等		